

目標

我々、いわき経済同友会会員は、企業経営者の異業種交流活動を通して、三つの目的を達成し、仲間の連帯を深め、地域経済の発展と活性化をはかり、夢と希望に満ちあふれた地域社会づくりをめざします。

SEA IWAKI

9月号／2009年9月1日発行

3つの目的

- 1つ よい会社をつくろう
- 2つ よい経営者になろう
- 3つ よい経営環境をつくろう

8月通常例会 開催

講演『失敗から学ぶ経営学』(株)エス・ティー・ジー大阪虎屋 塩崎凱也相談役

場所 いわきららミュウ研修室 2F 平成21年8月20日(木)17時30分～



昨今の大変な厳しい経済状況下、身近なところでも倒産が見られます。

今回、過去に7回倒産して、8回の成功を成し遂げた(株)エス・ティー・ジー大阪虎屋 塩崎相談役に、3億8千万の借金を返済し、現在の成功の極意を、飾り気のない本音で語って頂きました。

【講演内容】

1.本人の生い立ち

昭和12年名古屋生まれの72歳。

7人兄弟で、しじみの行商の手伝いをしながら、勉学では、手作り算盤で2級の免許を取得、書道コンクールで高松宮賞を取得、小学校5年～中学校3年まで学級委員長を担いました。

中学卒業後、東海銀行に勤めたが、初任給の3千円では親子9人を養えず、西伊豆の遠洋マグロ漁船の

乗組員60人の飯の準備をする係りをして生計をたてていたが、釣針が左足に刺さり14針を縫う大怪我をし、辞めることになった。

マツサン(幸福の木)が贈られました
8月誕生日月プレゼント



渡辺浩好さん(8/24生) 里見代表幹事

2. 事業の展開

遠洋マグロ漁船の親方が、別に貯金してくれた100万円を元手に、的屋の仕事で全国を3年間旅歩いたのが事業の始まりで、その後21年間、3年毎に7回の倒産を繰り返した。1回目から6回目までの倒産は、兄弟が面倒を見てくれたが、昭和55年(1980年)3億8千万の負債で倒産した7回目は、誰も助けてくれなかつた。

当時、42歳で、赤羽の6畳一間での生活が8年間続いたが、3千万の大口債権者に妻と一緒に会いに行つたのをきっかけに、債権者38社に毎月500円、千円と返済を始めた。「信用は、お金ではなく約束を守ることなんだ」と気がつかされた。

亀戸でたこ焼き屋をしていた時、藤越の常務と出会いをきっかけに、仕入れなど藤越の世話を受けながら、いわきの谷川瀬にて夫婦で商売を始めた。当初、2年間は、車中で寝泊りし、家賃1万5千円の貸家6畳二間で、8年間生活した苦労を経て、現在に至った。毎週、木曜に家族で食事会をしているが、家族で「夢と希望」を語り合うことを大切にしている。家族と一緒にやれる幸せな事業を楽しんでいる。

3. 成功への道

1)借金の返済には誠意をもって返すこと。信用は約束を守ること。

2)笑う角には福来る、家庭の円満が大事：

倒産者を救う会の「八起会」の理事の時、倒産者の相談を受けていたが、学ばない・相談者がいない・奉仕しないの「3ない」に、友達もいない旦那さんを奥さんがののしる為、

心の病を背負っている
旦那さんは、おとなしく蚊の鳴くような声で
姿勢が悪くなっている。

3)サービス業の極意は

「にこはい すー」：

にこ(っと笑い)はい(いらっしゃいませと言ひ)
すー(と行って注文を取る)

4)ノウハウ・情報は、お客様(プロ)から学ぶ姿勢が大事！

5)蜻蛉の目玉に女中頭の眼：



人間の眼は前しか見ないが、蜻蛉は360度みれる。

つまり、人の話を聴いて気付く人が成功する。

6)人生は山登りと同じで、七合目までは兎、八合目から亀で登れば良い：昭和58年(1983年)全国発明コンクールにて、登録した実用新案で優勝し、そのパーティ会場で、YKK吉田名誉会長に出会い教えられた言葉です。

7)奇人・変人・狂人でないと成功しない：

NHKラジオ深夜番組の心の時代に出演し、平成12年、第三回の家族の絆を放送した直後、小渕前総理より電話があり、「全国の人に勇気を与えてくれて、ありがとう」とお礼を頂き、小渕前総理が焼いたお皿を頂いた。(今回、御披露して頂きました。)小渕前総理から頂いたお皿の漢文の意味を知ることをきっかけに「論語」を勉強している。その頃から、勉強の重要性に気がつき、「新聞」の切り抜き・スクラップを25年間挑戦し続けている。奥さんから、新聞の山にあきられたりしているが、今は、「堪忍」の言葉でもって、馬鹿にもなれている。

8)好い時ほど慎重に、悪いときは大胆に。

9)強くなければ生きていけない。優しくなければ生きる資格がない。

4. ピンチの時に助けられたこと

1)債権者を助ける八起会々場で、罵倒され、失意の帰路、秋葉原駅のホームに立ち、線路がピカーと光った時に、隣の人にはんと肩を叩かれた気がして、我に返った。

2)1954年に水爆実験がビキニ環礁近くで行われ、第五福竜丸の反対側で操業していた為に死の灰を被らずにすんだ。

以上、ピンチを乗り越えチャンスを活かす姿勢で、成功への夢と希望を語り、前に進むことが肝要であることを具体的な体験を基づいて、語って頂きました。(漢字の聽くですが、)講演者の言葉を、十四の心で聴くことも教わった講演会でした。



8月グループ会報告

C/S 研究グループ会

■日 時 8月26日(水曜日)18:30~

■場 所 バークイーン

■内 容 8月度グループ会は夏の疲れを癒そうと懇親会を実施いたしました。

まず小野リーダーよりグループ会の活動についての中間報告がありました。引き続き担当副代表幹事の安島さんに乾杯を頂き和やかな中で懇親・情報交換ができました。また、今回初めて参加のアイウェイイナバの稻葉社長さんに挨拶を頂きました。

次に恒例となっている近況報告では参加メンバー全員の仕事の話そしてプライベートな話も聞くことができ、より人間関係を深めることができました。

最後に副リーダーの見上さんに次月以降の活動についての抱負をお話頂き会を閉めました。

普段の会合では話せないいろいろな情報交換ができる会の連携が深まったと思います。



経営品質向上グループ会

■日 時 8月20日(木曜日) 18:30~

■場 所 いわき・らら・ミュウ研修室

■内 容 講演：失敗から学ぶ経営学

講師：(株)エス・ティー・ジー大阪虎屋
塩崎相談役

成功への道

1. 信用は約束を守ること。
 2. 家庭の円満が大事。
 3. ノウハウ・情報はお客様から学ぶ姿勢が大事。
 4. 人の話を聴いて気付く人が成功する。
 5. 人生は山登り。七合目までは兎。八合目からは亀で登れば良い。
 6. 奇人・変人・狂人でなければ成功しない。
 7. 好い時ほど慎重に、悪い時には大胆に。
- 8月例会を担当しました。詳細は1・2ページ参照

経営戦略グループ会

■日 時 8月25日(火曜日) 19:00~

■場 所 カーヴ隠れや(いわき市平)

■内 容 経営戦略グループ(第3グループ)の本年度第5回目グループ会活動は、納涼を兼ねたまとめ例会を開催いたしました。場所は、いわき市平にあります、全国フランチャイズを展開する「カーヴ隠れや」で開催いたしました。同店は、同友会メンバーの(株)サテイエス 菊池社長様がオーナーをされているワイン居酒屋&個室ダイニング形式のお洒落なお店です。

高崎グループ長より4月の顔合わせ、5月の外部講師による「経営管理・事例紹介」、6月の外部講師による「人事・給与体系」、7月の合同ゴルフコンペ、8月のまとめ納涼会の開催と順調にグループ会行事が消化され、会員皆様の協力のおかげと、後半も外部講師による勉強会、企業視察と事業計画を予定していますが、引き続きのご協力を賜りたいとご挨拶がありました。(株)トーホーの三浦会長様の乾杯の音頭で、和やかな雰囲気の中で、今後に向けたグループ会の参加人数の増やし方や、市長選挙、国政選挙などの話をしながら、美味しい料理を頂き午後9時にお開きとなりました。



人材交流グループ会

■日 時 8月26日(水曜日) 18:30~

■場 所 建設会館5F会議室

■内 容 会員企業紹介または、外部団体・組織との意見交換会③(担当:阿部副グループ長)

◆講師:日本政策金融公庫

いわき支店長 杉村 樹可 氏

◆内容:中小企業の存続と地域社会での役割

中小企業の中で小規模企業は、既存の経営学(利益の増大、経済合理性)から見るとその存在意義が決して大きくならないが、「地域の視点」(地域社会への貢献、社会合理性)に立つと、その役割は重いものがある。

これら小規模企



業に共通しているのは、地域を愛する気持ちとその経営者の姿勢。

小川と田人の6企業への具体的な調査結果を紹介して貰いながら、事業継続は必ずしも利益重視で測られるものではないといった企業活動のあり方を考えさせられる示唆に富んだ内容でした。

いわきブランド研究会

■日 時 8月24日(月曜日) 18:30~

■場 所 報徳苑

■内 容 今回は、いわき市水産振興室より平山室長、稲葉主事、箱崎主任、をお招きして現在進行中のいわき市水産業振興プランの概要の説明をしていただきました。

いわき市の水産資源を有効に利用するため、魚食の重要性や消費の拡大及び商品のブランド化等、活動の内容について説明をうけました。

当研究会としても「常磐沖潮目の魚」のブランド化推進に向け積極的に参加することを確認し質疑応答の後、散会となりました。



9月グループ会ご案内

- CS研究グループ会／9月30日(木) PM6:30～ 報徳苑 事例研究 繁盛店の実施していることについて
- 経営品質向上グループ会／9月29日(火) PM6:30～ 報徳苑 講師大和證券㈱ウェルスマネジメント部次長滝島氏
- 経営戦略グループ会／9月29日(火) PM7:00～建設会館3F ㈱タロサ代表取締役長谷川祐一氏「いわきの安心を探る」
- 人材交流グループ会／未定
- ブランド研究会／9月28日(月) PM6:30～報徳苑

会員はどのグループ会にも出席できます。グループ長にお申し込み下さい。

9月通常例会開催のご案内

9月16日 水曜日

18:30～ 食事会
19:00～ 例会
19:15～ 講演会

会費/1,000円 会場 いわき建設会館 5F 会議室

演題 『メディアから見たコミュニケーションと地域文化の確立』

講師／(株)福島放送 いわき支社長 伊東 裕氏

いわき経済同友会
ご入会のお薦め

いわき市内の企業経営者ならどなたでも入会できます

●会の趣旨に賛同される方は会員の推薦と所定の手続きによりどなたでも参加できます。
お問い合わせは下記へどうぞ。ご入会を心からお待ちしております。

発行 いわき経済同友会 里見 潤
編集 情報委員会 委員長 山名二郎
副委員長／阿部晴康・岩尾英子・坂本和久・清水雅昭・中田博道

事務局 〒970-8026 いわき市平字童子町4番地-18 いわき建設会館4F
TEL 0246-23-1200 FAX 0246-23-1211
<http://www.seaiwaki.jp>
E-mail:doyukai@triton.ocn.ne.jp